

## 2021年度活動実績・報告書

2022/2/20

(敬称略)

No.	月	日	曜日	行事	場 所	講師	備考	主担当者	観察菌種	参加人数	観察報告
別枠	3	28	日	新入会員学習会 兼下見	宝ヶ池公園	—	きのこの特徴と 観察の方法	木村 畑中	—	新会員2名 旧会員9名	講師を平澤顧問にお願いしての学習会だったが、新入会員はメモを取りながら熱心に聞いていた。オオセミタケ採取体験も丁寧に実践できた。
1	4	4	日	観察会 No.1	宝ヶ池公園	—	春のきのこ (オオセミタケ他)	木村 畑中	25種	会員16名	今年も早春のきのこオオセミタケ、トガリアミガサタケが見られた。材上菌が多い中、地上生のウスベニイタチタケの群生やヒトヨタケが観察できた。シイタケを初めて観察した。
2	5	23	日	観察会 No.2	地藏院から 丁塚まで	—	マツオウジ 他	河村	—	—	<b>中止</b>
3	6	6	日	実習認定行事 ①	谷川きのこ園	—	ホダ木の天地返し	五家 岡本	—	—	<b>中止</b>
4	6	27	日	観察会 No.3	若山神社 周辺	—	キノガサタケ 他	畑中 木村	—	—	<b>中止</b> 主担当による現地観察レポートの配信あり。
5	7	25	日	観察会 No.4	龍谷の森	—	ウスキキノガサタケ 他	土佐	—	—	<b>中止</b>
6	9	19	日	観察会 No.5	室池周辺	(下野)	カエントケ に会えるかも	大下 田中(靖)	—	—	<b>中止</b>
7	9	26	日	観察会 No.6	有馬富士公園	(北出)	ベニタケ類 に会えるかも	土肥	—	—	<b>中止</b>
8	10	10	日	観察会 No.7 実習認定行事 ②	大泉緑地公園	(北出)	スッポンタケ属 に会えるかも	太田 五家・岡本	—	—	<b>中止</b>
9	11	14	日	観察会 No.8 芋煮会	明神ヶ岳	下野	クリタケ に会えるかも	木村 小森・河村	36種	会員17名 非会員1名	シラウオタケ、チャナメツムタケやスギエダタケ、スギヒラタケなどの常連の担子菌に加え、ピョウタケ、ヒメカンムリタケなどの子囊菌も見られた。乾燥気味でこのこの数は少なく、クリタケには出会えなかった。 <b>芋煮会は中止</b>
10	12	19	日	役員会、学習会	高槻市立生涯 学習センター	斎木	斎木先生の 講座 ①	木村 河村	—	役員会15名 学習会28名	午前中の役員会は総会に向けての協議。午後の学習会では斎木先生の「きのこ沼」にはまった状況や「きのこはどんな生きものか(基本編)」の講義。実物を提示、回覧しての講義や先生の観察ノートに驚嘆するなど、濃厚な時間を過ごした。
11	1	9	日	実習認定行事 ③	谷川きのこ園	—	シイタケ植菌	五家 岡本	—	講座生21名 会員9名	講座生15名の予定が希望多数により21名となったり往路バスを例年より2時間早めたため、2班編成として効率化を図った。慌ただしい計画内容となったが熱心に取り組めた。
12	2	20	日	発表会、学習会 総会	高槻現代劇場	斎木	斎木先生の 講演 ②	木村 河村	—	—	<b>発表会・学習会は中止</b> 総会はメールにて行う。
別枠	7	16	日	自主観察会	奈良公園	—	アリノタイマツに 会えるかも	松尾	約40種	会員9名 非会員1名	期待したアリノタイマツの群生が見られた。ムラサキヤマドリタケ、アカヤマドリタケに加え、チャタマゴタケが大量に発生しており、セミタケも観察できた。